

## 第 28 回新型コロナウイルスに関わる対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 2 年 7 月 29 日（水） 午後 5 時 30 分～午後 6 時 00 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

### 3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部員：危機管理監、教育長、消防長、総務部長、企画部長、財務部長、  
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、  
都市整備部長、教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、  
議会事務局長、監査委員事務局長

(事務局)

健康こども部、総務部

### 4 議題

(1) 状況報告

(2) その他

### 5 議題の概要

(1) 市内の感染者の状況報告を行った。

(2) 各部の事業等について、報告を行った。

### 6 会議経過

(1) 状況報告

本部員：市内の感染者は 72 例。うちタムス浦安病院関係が 24 例となっているが、ここ 3 週間程度、タムス浦安病院関係は検査結果陰性が続いている。

本部員：本市、近隣市区で感染者数を分析すると、基準値を超えている状況。これを踏まえ、近隣市区に対応を確認したところ、施設休館について

は検討していないとのことだった。

本部長：江戸川区長とオンラインで意見交換を行い、災害時も含め、近隣で歩調を合わせていくことを確認した。

本部員：市川保健所に職員の応援を出す。長期化するようなら体制を考えていきたい。また、職員の感染防止対策として自動車通勤を再開する。

本部員：江戸川区長とのリモート会議に関し、市長メッセージを作成し、明日プレスリリースを行う。

本部員：老人クラブ会館施設利用の順守事項を通知するのに合わせ、自治会へ自治会集会所の利用について通知する。

本部員：国の特別定額給付金について、市内の未申請約 3600 世帯にハガキを送付した。

本部員：医師会長や市内病院、保健所と医療機関の状況について確認し、この 1・2 週間の間に中等症・重症の患者が増加傾向にあり、これから浦安市の警戒を考えていった方がよいのでは、ということだった。

本部員：支援金の振込み割合は約 96%となっている。

## (2) その他

本部長：直近 7 日間での感染者が 5 を超え、かつ近隣 3 市 1 区でも 50 人を超えている。また、市内でも感染者が増加傾向にあり、医療機関としても今後警戒していくべきとの意見もいただいている。こうしたことを総合的に判断し、明日、午前 8 時 30 分をもって、警戒レベルをコロナ注意報からコロナ警報に上げたいが、本部員の意見はあるか。

本部員：異議なし

本部長：あくまでも施設を休止するというのではなくて、市民の皆さんにより警戒をしていただくために発令したい。それに加えて、次の状況にさらに進んだ場合は、一部、休止も検討していかなければならないので、各部局において市民の生命の安全と市民生活の両立を判断し、タイミングを逸しないよう対応すること。

## 7 決定事項

- ・感染者発生状況が浦安コロナ警報の判断目安を超えたことに加え、医療関係者の意見や近隣自治体の感染状況を踏まえ、7月30日（木）午前8時30分付で浦安コロナ警報（赤色）を発令する。